

総合支援資金特例貸付（再貸付）申込書
(申込期限：令和3年8月31日消印有効)

※申込先は県内の各市町村社会福祉協議会です。埼玉県社会福祉協議会に送付しても受付できないので、ご注意ください。

フリガナ	
氏名	
総合支援資金 貸付コードNo.	
フリガナ	
住所	〒
電話番号	固定 携帯

※以下の欄をよく確認し、下段の日付、借入申込者欄を記入してください

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会会長 様

- 私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため借用書の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。
- 私及び私の世帯は、緊急小口資金及び総合支援資金の特例の借入が終了しています。
- 私は本貸付を受けるにあたり、自立相談支援機関の支援を受けます。
- 貸付け後は、早期自立に努めます。
- 私は現在、生活保護を申請や受給をしていません。
- 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
- 本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
- 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
- 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。
- 私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
- 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

令和____年____月____日 借入申込者 _____

市町村社協記入欄

自立相談支援機関支援報告日： 令和____年____月____日